

平成28年第3回幸手市議会定例会 市政に対する一般質問通告書（通告順）

発言 順位	議席 番号	氏 名	質 問 事 項	質 問 要 旨
1	3	小 林 啓 子	<p>1 男女共同参画の推進について</p> <p>2 「パーキング パーミット制度」の導入について</p>	<p>(1) 「女性活躍推進法」が4月に施行され、今年は「女性の活躍元年」になると期待されるが、幸手市の取組について伺う。</p> <p>(2) 幸手市としての男女共同参画推進の啓発事業について伺う。</p> <p>(3) 今後の取り組みについて伺う。</p> <p>(4) 昨年の12月議会において、幸手市としての男女共同参画推進条例を制定しては如何かとの質問をした。その後の進捗状況を伺う。</p> <p>(1) 現在、幸手市には車椅子を使う身体障害者用駐車場は各公共施設等に幾つあるのか伺う。</p> <p>(2) 幸手市において、現在の利用対象者について伺う。</p> <p>(3) 川口市、久喜市等においては既にパーキング パーミット制度を導入している。幸手市としても今後、導入しては如何か伺う。</p>
2	5	本 田 謡 子	1 子どもを守る環境づくりについて	<p>(1) 青少年育成推進員制度が来年度から見直しされるが、その内容を伺う。</p> <p>(2) 見直し後の市の方針を伺う。</p> <p>(3) インターネットから子どもを守る為の施策を伺う。</p>

			2 幸手市の公共施設予約システムについて	<p>(4) ポケモンGOにおいて子どもを守る対策はあるのか、市の考えを伺う。</p> <p>(1) 市のホームページから予約できる幸手市公共施設を伺う。</p> <p>(2) 同様に予約できない幸手市公共施設を伺う。</p> <p>(3) ホームページから予約できない施設の予約の仕方を伺う。</p> <p>(4) これからの対策を伺う。</p>
3	1 2	青 木 章	1 日本保健医療大学について  2 幸手市小、中学生の学力について	<p>(1) 大学設置と現在までの経過について伺う。</p> <p>(2) 現在の学生数について伺う。</p> <p>(3) 入試応募、就職状況について伺う。</p> <p>(4) 幸手市に対する経済効果について伺う。</p> <p>(5) 幸手高校跡地について伺う。</p> <p>(1) 全国学力・学習状況調査について伺う。</p> <p>(2) 幸手市の小、中学生の学力に対する全国、県内の状況について伺う。</p> <p>(3) 学力アップに対する幸手市教育委員会の対応について伺う。</p>

			3 幸手市内商工業者支援について	<p>(1) 幸手再発見、市制施行30周年を記念して「幸手ブランド」を設置したら良いと考えるが対応を伺う。</p> <p>(2) 現在チャレンジショップがどのようになっているか伺う。</p> <p>(3) 幸手ブランドショップ設置について伺う。</p>
4	9	小林 順一	<p>1 食品ロスの削減について</p> <p>2 「コンビニ健診」の推進について</p>	<p>(1) 小中学校で、学校給食や食育、環境教育などを通して食べ残しを減らす取り組みをどのように行っているのか伺う。</p> <p>(2) 市民、市内事業者と一体となった食品ロス削減の取り組みを進める考えはあるか伺う。</p> <p>(3) 災害備蓄食品は有効に活用されているか伺う。</p> <p>(1) 市民の健康診断の受診率の実態を伺う。</p> <p>(2) 市の生活習慣病予防の啓発事業の推進計画はあるか伺う。</p> <p>(3) 他自治体を実施している「コンビニ健診」を幸手市でも実施を提案するが所見を伺う。</p>
5	4	小河原 浩和	1 幸手産農産物の今後のブランド戦略について	<p>(1) このたび、ゾマホン・ルフィン氏が「幸手市お米大使」に任命されました。今後の幸手産お米や農産物のブランド化に向けた戦略を伺う。</p> <p>(2) ブランド化の課題や問題点を伺う。</p> <p>(3) ブランド化の協力体制を伺う。</p>

6	15	大平泰二	<p>1 水害対策の進捗状況</p> <p>2 都市公園指定管理</p> <p>3 エアコンの設置</p>	<p>(1) 国道4号線の下側をくぐる排水路の位置(図で示す)とその接続先。</p> <p>(2) 一極集中する雨水の分散計画の作成とポンプ付遮断ゲートの設置。</p> <p>(3) 国道4号線東・西側の排水口の止水効果と排水設備設置。</p> <p>(4) 第一ポンプ場の運転記録と周りの排水路の整備について。</p> <p>(5) 重点プロジェクトの水害対策の内容を市長に伺う。</p> <p>(1) 平成26・27年度の収支報告内容について。</p> <p>(2) 市の指定管理料をユニシアに振り込んだ日付と額について。更にはユニシアからセントラルアメニティに振り込んだ日付と額。平成26年度と27年度の報告を求める。</p> <p>(1) 最初の「計画していない」から今日までの経過と補正予算の提案時期を市長に伺う。</p> <p>(2) 財源の確保について。</p> <p>(3) 近隣市町村の熱変換(動力)方式と設置状況。</p>
---	----	------	---	---

			4 平成33年度までの財政と重点プロジェクトについて	<p>以下の事を市長に伺う。</p> <p>(1) 一般会計歳入の見込みと根拠。</p> <p>(2) 納税者の推移と税収の予測。</p> <p>(3) 基金残高の見通し。</p> <p>(4) 地方交付税の交付額と臨時財政対策債の借り入れと償還額。</p> <p>(5) 一般単独事業債の借入と返済計画。</p> <p>(6) 返済に充てる財源を引いた一般財源の推移。</p> <p>(7) 国庫補助金が26%維持出来ない場合の対処と23%におちこんだ場合の財源の確保。</p> <p>(8) 財政負担の少ない東西自由通路と駅舎建設を求める市民要望について。</p>
7	11	藤 沼 貢	<p>1 可燃ゴミ処理施設について</p> <p>2 台風9号の被害状況について</p>	<p>(1) 可燃ゴミ処理施設の今後について。</p> <p>(2) 施設の解体計画について市長に伺う。</p> <p>(1) 道路被害、水路被害、農作物被害、住宅被害、その他の被害等について伺う。</p>

8	10	中村孝子	<p>1 各種市事業の決定・見直しについて</p> <p>2 東武特急スペーシアの幸手駅停車について</p> <p>3 幸手駅西口地区土地区画整理事業について</p>	<p>市の各種事業を推進するにあたり市長に伺う。</p> <p>(1) 事業決定のプロセス及びその際に検討される内容。</p> <p>(2) 見直しのプロセス及びどのような状況で見直すのか。</p> <p>この件につき市長に伺う。</p> <p>(1) 東武鉄道とどのような話し合いがされたのか。</p> <p>(2) 協定書は結ばれたのか。</p> <p>(3) 桜まつり期間中どう対応するのか。</p> <p>土地区画整理事業について市長に伺う。</p> <p>(1) 重点プロジェクト資金計画における年度別の事業内容</p> <p>(2) 事業推進の執行の体制は。</p>
9	6	松田雅代	<p>1 財政支出を削減した幸手駅舎・自由通路建設を求める民意(要望・陳情)への対応について</p>	<p>(1) 幸手駅舎・東西自由通路整備事業は、2年連続、財源の見通しが狂った。この責任は重い。この責任について市長の考えを伺う。</p> <p>(2) 今般、市民による署名活動で表された民意は、財政面で事業の枠組みが崩れた現行計画の内容の適切な「見直し」である。首長としてこの民意に対応する責任があると考えているが、市長の考えを伺う。</p>

10	7	宮 杉 勝 男	<p>1 駅舎建設について</p> <p>2 市の財政予測について</p> <p>3 古川橋について</p> <p>4 水害対策について</p> <p>5 エアコン設置について</p> <p>6 市庁舎について</p> <p>7 済生会栗橋病院移転について</p>	<p>(1) 駅舎・自由通路建設及び西口開発事業に多額な予算がかかるために、平成29年度から3年間赤字になるが、赤字にならないような計画にすることはできないか伺う。</p> <p>(2) 平成27年度歳入歳出の差し引き残額が約10億円あるが、すべて駅舎建設のために使うのか伺う。</p> <p>(3) 駅舎完成後の平成32年度には歳入歳出の差し引き残額が1200万円となるが、幸手市の事業推進は維持できるのか伺う。</p> <p>(1) 総務省国勢調査及び国立社会保障・人口問題研究所将来推計人口の調査資料によりますと2040年には幸手市の人口が35,935人になるという結果が出ていますが、市税及び扶助費の予測が横ばいになっている理由を伺う。</p> <p>(1) 古川橋は仮橋のままで、災害時に大丈夫か伺う。</p> <p>(1) 水害対策の一環としての調整池をつくると市長は選挙の時に約束をしていましたが、現在の進捗状況を伺う。</p> <p>(1) 各学校にエアコンを設置することの進捗状況を伺う。</p> <p>(1) 市庁舎が耐震基準を満たしていない部分があるが、災害時の対応は大丈夫なのか伺う。</p> <p>(1) 済生会栗橋病院が一部加須に移転になる話は白紙撤回になったと聞いているが、真相を伺う。</p>
----	---	---------	--	--

1 1	8	木 村 治 夫	1 若者の定住促進について  2 日光街道幸手宿への新たなひとの流れをつくることについて  3 男女の出会いの場の創出について	(1) 若い世代の就職に伴う転出に歯止めをかけるためには、市内での雇用機会を拡充することが必要であると考えているが、市の見解を伺う。  (2) 平成28年度、庁舎内にふるさとハローワークが開設される予定であるが、具体的内容について伺う。  (3) 就職希望者と企業のマッチング支援について、具体的方策について伺う。  (1) 観光ボランティアガイドの育成について、現在の進捗状況について伺う。  (2) 市内回遊型観光の推進状況について伺う。  (3) 市内物産品振興の進捗状況について伺う。  (1) 婚活交流イベントの開催等、進捗状況について伺う。  (2) マリッジサポーターの養成等、進捗状況について伺う。
1 2	1 4	武 藤 壽 男	1 幸手市の戦後の未処理課題について伺う	(1) 戦後71年、どのような未処理課題があると認識されておられるか伺う。  (2) 忠魂碑や忠霊塔などの設置経緯と設置場所、また、現況について伺う。  (3) 設置責任者はどこか伺う、また、どこが管理すべきものか伺う。



			<p>2 市長および職員の市民や議員等への対応について伺う</p>	<p>(4) 本市の戦没者は何人か、また、遺族会への対応について伺う。</p> <p>(5) 全国戦没者追悼式や県の追悼式があるが、本市の対応について伺う。</p> <p>(1) 基本的な立場と考え方について伺う。</p> <p>(2) 市の行事、会議等への出席を求める基準について伺う。</p> <p>(3) 思想、信条、政治的立場が異なることによる差異について伺う。</p> <p>(4) 二元代表制において、与党野党の存在認識と対応について伺う。</p>
--	--	--	-----------------------------------	--